

倶多楽の火山活動解説資料（平成 23 年 1 月）

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴煙及び熱活動（図 1～2）

日和山の噴煙の高さは火口縁上 50m 以下で、噴煙活動は低調に経過しました。
2007 年 5 月 3 日から大正地獄で発生している泥混じりの熱湯の噴出は、その後も消長を繰り返しながら継続しています（登別市による）。この現象は局所的なものであり、火山活動の活発化に直接つながるものではないと考えられます。

・ 地震活動（図 1、表 1）

今期間発生した火山性地震は 1 回で、地震活動は低調に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

表 1 倶多楽 地震・微動の月回数

2010～2011 年	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
地震回数	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	1
微動回数	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0

*地震観測点上登別は障害のため 2009 年 9 月 5 日から欠測、2010 年 8 月 31 日で廃止。
2010 年 9 月 1 日から上登別温泉で計数開始。

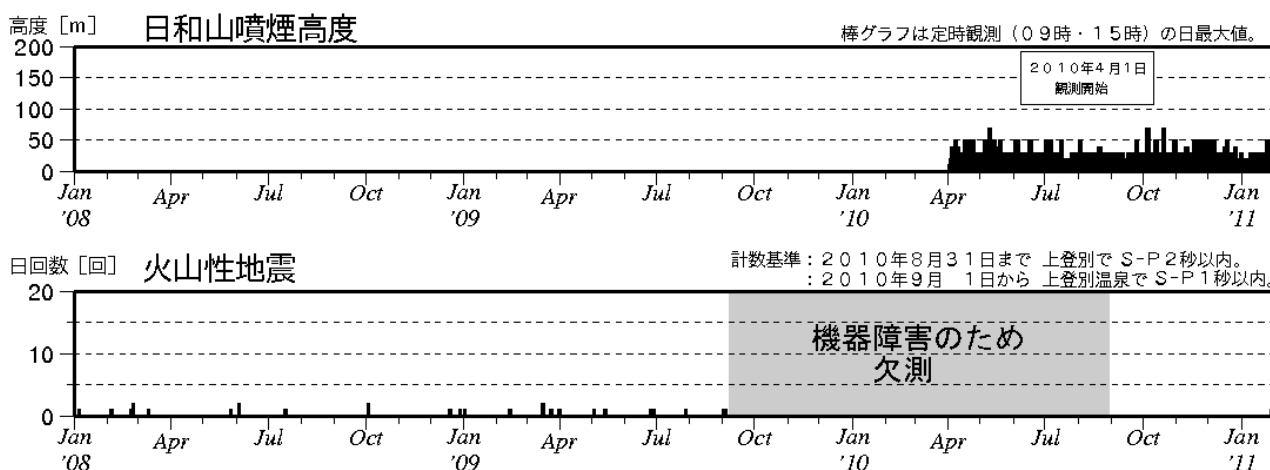


図 1 倶多楽 最近の火山活動経過図（2008 年 1 月～2011 年 1 月）

図の灰色の期間は欠測

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 2 月分）は平成 23 年 3 月 8 日に発表する予定です。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。



図2 倶多楽 日和山山頂爆裂火口からの噴煙の状況 (1月22日)
414m 山に設置した遠望カメラ (爆裂火口から南南西 1.9km) による。
白丸内が噴煙で、高さは火口縁上約 40m。

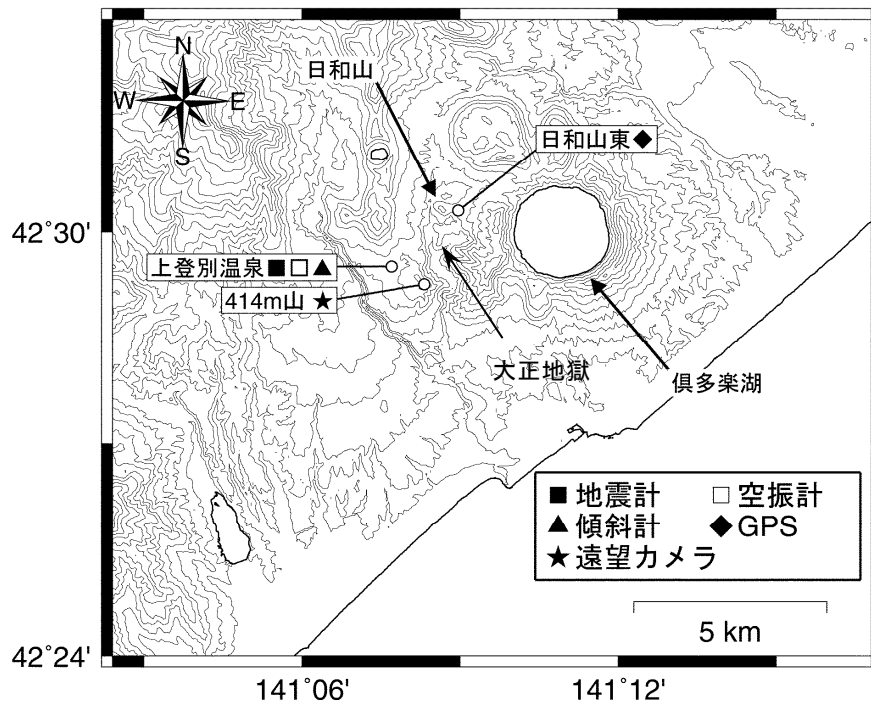


図3 倶多楽 観測点配置図